

10月13日(水)

函南原生林から箱根町

22キロ 健脚コース

集合：函南駅9時

コース：函南駅→月光天文台→函南原生の森→函南原生林入口→(原生林一周)→接待茶屋跡
→箱根峠→箱根町(バス)→小田原駅

リーダー 吉野会長

写真 田村 文 大平



函南駅です コンビニもありません



健脚ぞろいの面々15名集まりました
用意の地図も足りなくなりました



本日のリーダー吉野会長からコース説明



さあ一出発です。まずは東海道線のガードをくぐって



途中舗装道路をひたすら歩き、第一の目的地
月光天文台到着です



ドームが3つありましたが人の気配なし



天文台前で集合写真→



十分休憩したので、函南原生林に向け出発です
まだ原生林までは半分しか来ていません



今日のウォーキングは大変ですか？
全々。殆ど大変なことはありませんよ



まだまだ続く舗装道路



山道歩きたいねという声



ようやく着いた原生林入口の展望台の広場にて 昼食です



このころはまだ私も元気でした

良いお天気で、ほどよい疲れ 昼食後の一休み昼寝でもいたい気分でした



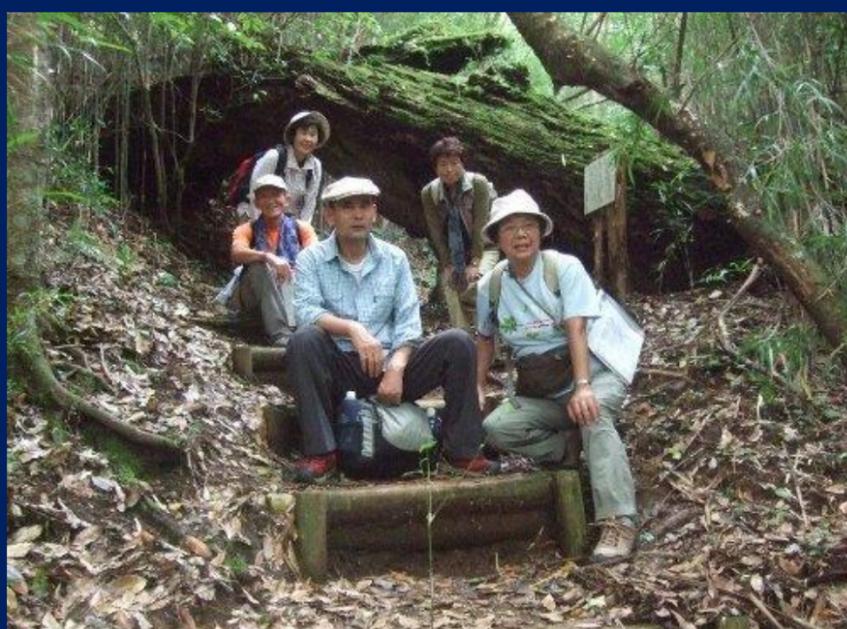
展望台で周りの山々の風景を眺めました



空と雲と人のバランス 会長の指定の構図です



さていよいよ原生林に分け入ります 江戸時代からの不伐の森です



倒れた大木がほころのようになっていました



5年前に倒れたという700年の樹齢のオオブナの観賞デッキで一休み 会長がここで“これからは殆ど登りはありません”と聞いた皆さん安堵いたしました



原生林の周回コースに入ります



アカガシの大木が見事でした



休憩をとります もう殆ど登りがないということで皆さん余裕でした



アップダウンの道ですがなぜか下りが長く続きます 箱根峠は標高 850m この下山分がおお返しの登りになるのは必定 会長にだまされた気づくのが遅かった (会長は騙すつもりはなく原生林の中では登りは殆どないと言ったのでしょうか)



これもみごとな大木でした



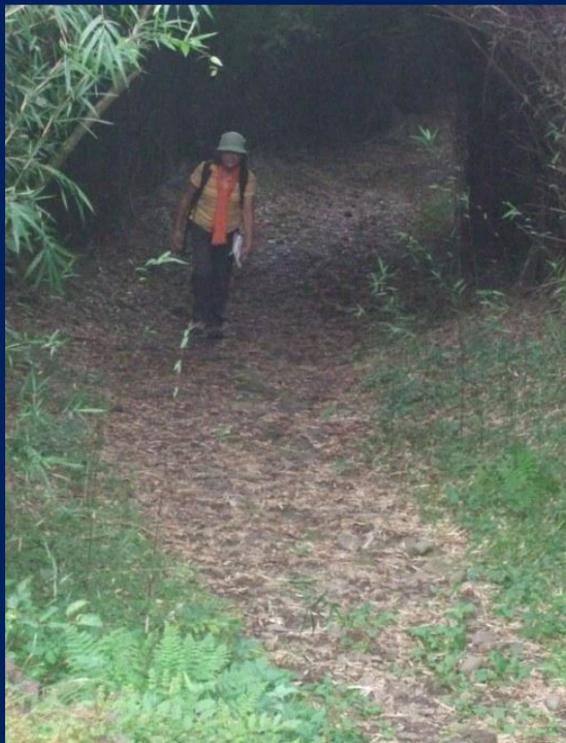
原生林を抜けて舗装道路に出ました



山中城址に近い箱根旧道に出る
ここからは箱根峠までは箱根旧道登り一本道
(標高差 300m弱)



脚力ある人がまず峠にたどり着きました
藤原さんを先頭に 藁谷夫妻 奥さんの方が一歩リード



熊坂さんがやってきました



遅れて高橋さんがやってきました



次いで仲さん 小野里さん、吉越さん、柴田さんがやってきました



新谷さん、ラストに私と吉野会長がゆっくりやってきました

写っていない齋場さんと小作さんは？



この登りはキツカッタと後行組が一休み



先行組と合流し、本日のピーク箱根峠でウォーキングの余韻に浸る 熊坂さん差し入れの自販機での冷たい飲み物が美味しかった

箱根新道と東海道の合流するところからまた石畳の旧道に入る 赤土が滑る、苔のついた石ころが滑る。まったく危ない道 何人か転びましたが大過なし



箱根街からバスで小田原駅に出ました コーヒ組みと分かれて一杯組みがさくら水産に向かいます



一杯組みがビールにたどりつきました 健脚コース完歩乾杯 お疲れ様でした

函南の不伐の森という原生林に惹かれ、しばらくぶりの山登りに参加いたしました。函南の駅につくと予想以上の参加者。 いづれも脚自慢の方々。一昨日の相模川ウォークと大分異なる顔触れ（重複は仲さんと高橋さんと小生の3名のみ）このクラブのウォークのバリエーションの広さが魅力の一つと感じました。

函南原生林は紅葉にはまだ早いものの、所々に主のような大木があり、大自然の森に癒されました。大汗をかき、ようやく以前にちょっと覗いた見覚えのあるところに着き、ようやく苦手の登りが終わったと安堵したものでしたが、その後下り道が続き、山中城跡からの箱根旧道の大返しの登りにはこれぞ本物の健脚コースと感じさせられるはめになりました。なんとか完歩のでき、呑んだビールがいつもよりうまく感じました。今回思いかけず、以前から謂れを聞いていました函南原生林を歩くことができ、リーダに感謝です。

